

令和元年度 課題事後評価 対象課題一覧

研究代表者	代表機関名 (役職)	研究開発課題名
藤原 浩	金沢大学 (教授)	胚シグナルによる免疫寛容誘導機構に基づく胎児・胎盤循環幹細胞の解析 －着床不全および免疫制御機構の異常に伴う小児疾患に対する新規治療法の創出を目指して－
高橋 尚人	東京大学 (教授)	新生児・早産児の免疫応答確立基盤の解明及び胎児・新生児免疫疾患の病態と治療の検討
河村 和弘	国際医療福祉大学 (教授)	細胞内シグナルと人工知能支援マイクロ流路デバイスを応用した造精機能障害の克服
岡田 弘	獨協医科大学 (主任教授)	最適なART(生殖補助技術)選択に寄与する精子の質検査法確立と、精子の質を保全する技術の開発に関する研究
岸 玲子	北海道大学 (特別招へい教授)	胎児期から高齢期まで生涯の健康を考慮した母子保健領域疾患の疾病負荷と効果的介入方法についての俯瞰研究
但馬 剛	国立成育医療研究センター (室長)	新生児マススクリーニング対象拡充の候補疾患を学術的観点から選定・評価するためのエビデンスに関する調査研究